

図書コード・書名		526	しかけえほん おやさいどうぞ		ミッフィーのおてつだい		
発行者・著者		コクヨ株式会社	きのした けい		講談社	渡瀬晶彦 ディック・ブルーナ	
判型・ページ数・価格		14.8×14.8cm	38ページ	1,100円	15×11cm	12ページ	825円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	野菜を切るリズムカルな音に合わせて仕掛け扉をめくると野菜の中身が現れる仕掛け絵本。切った野菜でカレーとサラダを作る様子が描かれている。野菜に興味をもち、調理して食べたいという意欲を育てさせる。		ミッフィーの型抜き絵本。花の水やり、お洗濯、片付け、おつかい等、お手伝いをテーマに「ありがとう」と言われる気持ちよさを伝えている。		関連教科（生活、道徳）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A 段階		A 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	繰り返しのリズムと共に読み聞きすることができる。また仕掛け扉をめくる楽しさがある。		絵が大きく、話の内容が絵からだけでも読み取ることができるように描かれている。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	仕掛け扉をめくると野菜の断面などを見ることができるようになっており、野菜に興味をもつことができる。		1日のお手伝いをテーマに描かれており、日常生活を思い浮かばせながら考えたり、興味をもたせたりすることができる。			
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	絵本と同じように野菜の皮をむいたり、切ったりして絵本のイラストと似ているか確かめたり、調理に興味をもつことが期待できる。		洗濯や片付けなどを手伝ったりする経験を広げることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	野菜について楽しく知ることができ、苦手な野菜にも興味をもつことができる。また、実際に野菜の皮をむいたり、切ったりして調理実習へ発展できる。		お手伝いを通して家族の役に立つことを考えることへと発展できる。			
	(2) 全体の分量	全部で7種類の野菜が登場する。年間を通して使用することができる。		4項目のお手伝い内容が記載されている。分量は少ないため、お手伝いの活動と並行して使用する等の工夫が必要である。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵は現実的に表現されていて、実物に近い描写である。		親しみやすいイラストで、文字はひらがなで書かれている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	柔らかい色調で、鮮明である。		印刷は鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	20ポイントの丸ゴシック体が使用されている。行間は15mmである。		11ポイントの丸ゴシック体が使用されている。行間は3mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用しており、紙質もよく堅ろうである。製本もしっかりしている。		厚紙製でめくりやすい。			
備考 (発行年)				(H30)		(R2)	

図書コード・書名		523	幼児絵本シリーズ おべんとう		おはよう、はたらく くるまたち		
発行者・著者		福音館書店	小西 英子		ひさかた チャイルド	シェリー・ダスキー・リンカー トム・リヒテンヘルド	
判型・ページ数・価格		21.5×20.4cm	24ページ	990円	25×26cm	32ページ	1,100円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	おべんとうを作る手順がわかり、最後に一つのおべんとうが出来る。その様子を楽しむと同時に食べ物や調理への興味・関心を引き出すことができる。		10台の働く車がそれぞれの特性を活かし、協力して仕事をする姿が描かれている。			
		関連教科 (生活、国語)		関連教科 (国語、社会、道徳)			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	繰り返し自分で読んだり、聞いたりしながら、自分の生活での具体的な体験を思い浮かべ、学習することができる。		文字が小さいので読むための支援は必要な場合があるが、絵でわかりやすく表現されているため話の内容を絵から読み取ることができるように描かれている。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	食生活や調理への関心を高めることができる。		働く車のそれぞれの特性に興味・関心をもたせることができる。工事現場などへ行き、実物を見て関心を高めることもできる。			
	(2) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	身近な食材や調理、食生活全般への関心を高めることができる。出来上がっていくおべんとうに喜びを感じることができる。		働く車を自分たちに置き換えることで、それぞれの得意なことを活かして協力し合うということについて考えることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	食べることへの喜びや関心を思い起こし、さらに様々な食材や調理器具、調理へと関心を広げていくことができる。		10台の車の特性を知ることができる。また、ビルを完成させるためにそれぞれの特性を生かして一生懸命働く車の様子から、協力して働くことの大切さを学ぶ学習へ発展できる。			
	(2) 全体の分量	分量的に少ないので、使用する際の工夫が必要である。繰り返し読んで楽しむことができる。		年間を通して使用することができる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字はひらがな、カタカナで書かれている。挿絵は、優しい筆遣いで描かれている。		親しみやすいイラストで、働く車にはそれぞれ顔があり表情がある。文字はひらがなとカタカナで書かれている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷り、細部まで淡い色調で描かれた絵本である。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は16ポイントで書かれている。字間は2mmである。		8ポイントの丸ゴシック体で書かれている。行間は3mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は堅ろうである。		厚紙製でめくりやすい。			
備 考 (発 行 年)				(H21)		(R3)	

主要教科 [ 職業・家庭 ]

図書コード・書名		664	ひとりできる子どもキッチン		754	できるかな じぶんのこと・おてつだい	
発行者・著者		講談社	上田 淳子		小学館	流田直 藤子・F・不二雄(原作)	
判型・ページ数・価格		25.8×18.4cm	95ページ	1,540円	18.3×13cm	135ページ	770円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	料理の材料、手順、完成が写真で解説されている。料理の楽しさとともに、ひとりできる楽しさも味わうことができる。		関連教科（生活）	日常生活における身辺自立、お手伝いや身近な安全について考え、学習することができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C 段階		B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	大きな完成の写真で、作る料理がわかる。調理の手順、材料も写真で説明されており、視覚的にわかりやすい。見開きの2ページで一つの料理について説明がされている。		キャラクターが登場する漫画形式の解説で工夫している。1ページに1～4コマで描かれ、吹き出しが使われている。漫画の読み方が必要である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	完成写真が大きく記載されており、興味・関心をもたせやすい。材料も写真で記載されているので、調理活動への興味・関心をもたせやすい。		1日の流れを「あさ」「ひる」「よる」の三つの時間帯にわけて、構成がされている。自分の1日の生活の流れや生活場面と重ねて考えていくことができる。			
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	写真を見れば調理手順がほぼわかるように工夫されているので、主体性を育むことができる。		「わかるかな」「できるかな」「かみがえてみよう」の内容が取り上げられており、考えたり、実際に活動したりすることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	対象年齢の目安として、低学年、中学年、高学年とあり、段階的に発展的な学習ができる。		自分のことから、まわりの人や身近なことに発展させることができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。51種類の料理が掲載されている。		年間を通して使用することができる。22項目の内容が記載されている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は、ひらがな、カタカナ、漢字を使用。漢字にはルビが振られている。		文字は、ひらがな、カタカナを使用。漢字は使用されていない。漫画形式のページでは吹き出しが使用されている。			
	(2) 図表、写真等の資料	完成の写真が大きくてわかりやすい。イラストは少しある程度で、ほぼ写真で表記されている。		イラストが多く使用されている。イラストによる手順書も多い。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	カラー写真を使用している。レイアウトが統一されている。		多色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文は10ポイントで書かれている。		説明文は10ポイントで、漫画文は13ポイントで書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙カバーを使用している。光沢紙を使用している。		表紙カバーを使用している。光沢紙を使用している。			
備考 (発行年)				(H30)	(H26)		

図書コード・書名		おてつだい忍法ドリル			001	お手伝いの絵本	
発行者・著者		文藝春秋	あさばみゆき		金の星社	辰巳渚	
判型・ページ数・価格		25.8×18cm	75ページ	1,100円	23.6×23.7cm	48ページ	1,650円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	簡単な掃除、洗濯、料理、留守番などのお手伝いについて、忍者修行のお話を通して、興味・関心をもつことができる。			お手伝いの方法を学ぶとともに、家族のことについても考えていくことができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活、道徳）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	豊富なイラストや丁寧な説明で、取組の手順を上げている。1ページに多くのイラストや文字が使われている。			活動の手順がイラストと短い文で説明されている。一つの活動が、1ページまたは見開きの2ページで見られるようになっている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	「お手伝い忍者の認定」を目指して、手伝い修行を進めていく中で、楽しみながらお手伝い活動に取り組んでいくことができる。			お手伝いが家族の役に立つことを知りながら、様々な手伝い活動に取り組んでいくことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	やってみようという気持ちや自分でできたことへの達成感を育むことができる。			まわりの人たちの気持ちや、自分はどういう行動をしたらよいかを考えることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	手伝いの内容がレベルアップしていく。家庭生活の中で、自ら取り組んでいこうとする意欲に発展させることができる。			手伝い活動から、家族のことや人の役に立つことを考えることへと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。一つのストーリーで全体が構成されている。15項目のお手伝い内容が記載されている。			年間を通して使用することができる。四つの大きな項目で構成されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は、ひらがな、カタカナ、漢字を使用。漢字にはルビが振られている。話し言葉が使われており、語りかけられているようである。			文字は、ひらがな、カタカナ、漢字を使用。漢字にはルビが振られている。話し言葉が使われており、語りかけられているようである。		
	(2) 図表、写真等の資料	イラストが多く使用されてる。イラストによる手順書も多い。			イラストが多く使用されてる。イラストによる手順書も多い。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	表紙は多色刷りである。中身は、白、黒、青の3色を使用している。			多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文は13ポイントで書かれている。			説明文は10ポイントで書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。用紙は紙質が良い。			表紙は3mmの厚紙を使用している。		
備考 (発行年)		(R3)			(H26)		

図書コード・書名		565	みんな大好き！ お店やさんごっこ		552	こども りょうりのことば絵じてん	
発行者・著者		チャイルド 本社	いしかわ☆まりこ		三省堂	三省堂編集所編	
判型・ページ数・価格		25.6×21cm	88ページ	2,420円	21×25.8cm	159ページ	2,640円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な材料を使って楽しく工作することを通して、基礎的な作業の技能について学び、ごっこ遊びを通して興味・関心を広げることができる。		料理と食事に関することばについて、イラストと丁寧な説明で、わかりやすく解説されている。食習慣も学ぶことができる。			
		関連教科（生活、社会、図画工作・美術）		関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階		B・C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	子供たちに人気のある16種類のお店と品物、道具などの作り方が掲載されている。		文章とともにイラストで説明がされている。タイトルとリード文が記載されており、そのページにどんな内容が書かれているのかがわかる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	一人一人の生活経験や興味・関心に合わせて、好きなお店の品物や道具を作ることができる。		身近な食材や調理方法が取り上げられており、料理と食事への興味・関心をもたせやすい。			
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	家族や地域社会での体験と結びつけて、自分で工夫し、楽しみながらお店に関する品物などを作ることができる。		料理や食事をしていく中で、わからないことや興味があることがらについて、自分で調べることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	工作の難易度が、3段階の星の数で表されている。子供一人でできるものから、大人と一緒に作るものまで豊富に紹介されている。		食材や調理方法について、くわしく解説がされており、他の料理に応用することができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。		年間を通して使用することができる。数年に渡って繰り返し使用することができる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	見開き2ページで、一つのお店を紹介している。詳しい作り方や型紙は巻末に掲載している。		文章は、ひらがなとカタカナで表記されている。カタカナには、ルビが振られている。			
	(2) 図表、写真等の資料	写真やイラストが豊富である。		食材や料理などに、丁寧なイラストと説明がされている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	お店の品物や道具は、写真やイラストで掲載されている。		多色刷りである。レイアウトが統一されている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は16ポイントで書かれている。字間は1mmで、行間は2mmである。		説明文は10ポイントで書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	厚紙の表紙の上にソフトカバーを使用している。		表紙カバーを使用している。光沢紙を使用している。			
備考 (発行年)				(H19)		(H29)	

主要教科 [ 職業・家庭 ]

図書コード・書名		501	知的障害・発達障害の人たちのための新・見てわかるビジネスマナー集	525	学校では教えてくれない大切なこと19 楽しくお手伝い	
発行者・著者		ジアース教育新社	新・見てわかるビジネスマナー集企画編集委員会	旺文社	松本 麻希	
判型・ページ数・価格		28×21cm	111ページ	1,980円	21×14.9cm	143ページ
採択基準	基本観点					935円
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	仕事に就く、自分もまわりも気持ちよく働くにあたってのマナーやルールについて学ぶことができる。		お手伝いを通して、掃除、洗濯・衣料の手入れ、料理など生活の基本的なことを学ぶことができる。  関連教科（生活、社会、理科）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	マナーの内容だけでなく、マナーに反することや、相手やまわりの人はどう感じるかについても、丁寧に説明がされている。		具体的な場面をもとに、視覚的にお手伝いの手順を理解することができる。実践しようとする意欲を引き出す。お手伝いのレベルが星三つで示されているので、自分に合ったものを選ぶことができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	仕事に就くにあたって必要なルールやマナーについて学ぶことができる。		日常生活に即した内容で構成されている。家事を行う際の道具・器具の使い方や注意点がイラストと短い言葉でまとめている。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	就労に必要な態度や行動を考え、自分で確認をすることができる。		漫画で、ある家族の家庭生活が描かれている。お手伝いを通して、家庭生活に必要なことや家族の中での自分の役割、思いやりの大切さを意識することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	社会に出てからの、職場の人たちとコミュニケーションを円滑に図ることや、働き続けるため必要なことへ発展させることができる。		衣食住に関する基礎的な技術が記載しており、実生活の中で発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。高等部3年間使用することができる。44のマナーが記載されている。		年間を通して使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は、ひらがな、カタカナ、漢字を使用。漢字にはルビが付けてあるものもないものがある。		吹き出しの中のセリフは縦書きで、漢字にはルビが振られている。		
	(2) 図表、写真等の資料	チェックポイントの表が使用されている。		作業の手順が解説と共にわかりやすく図示されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	表紙は多色刷りである。中身は、白、黒、緑の3色を使用している。レイアウトが統一されている。		多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文は13ポイントで書かれている。		文字は12ポイントで書かれている。行間は2mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙、光沢紙を使用している。		表紙はソフトカバーを使用している。		
備考 (発行年)				(R2)	(H30)	

主要教科 [ 職業・家庭 ]

図書コード・書名		552	なりたい! わくわく! おしごとずかん		002	職業・家庭 たのしい家庭科	
発行者・著者		チャイルド 本社	白岩 等 (総監修)		開隆堂出版	全国特別支援教育 ・知的障害教育研究会	
判型・ページ数・価格		27.3×22.3cm	92ページ	1,760円	25.7×18.2cm	64ページ	1,980円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	いろいろな職業について、関心を高めることができる。将来の生活に関心をもち、基礎的な知識を学ぶことができる。		関連教科 (生活、社会)	自立と衣食住の大切さについて学び、家庭生活に必要な洗濯や裁縫、調理、買い物などの基本的な知識や技能を学ぶことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	様々な職業と仕事の内容について、大きなイラストで視覚的にわかりやすく説明してある。		家庭生活に必要な洗濯や裁縫、調理、買い物などの題材ごとに学習のめあてが明確に示されている。学習のふり返りもできるようになっている。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	子供たちに人気のある職業、88種が紹介されている。将来の姿を思い描き、わくわくしながら学習していくことができる。社会生活に興味・関心を広げるきっかけになる。		衣食住に関する様々な作業、高齢の方や小さな子どものかかわり、余暇の活用など15の題材が設定されている。			
	(2) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	自分の将来の夢や職業について考え、将来の生活に必要な知識を身に付けることができる。		様々な作業について、道具の使用や基本的な知識の習得だけではなく、自分で記入欄に考えたことを書き込み、学習を深めていくことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	関連するほかの職業について紹介するコーナーがあり、興味・関心をさらに広げることができる。		学習のめあて、作業の手順、ふり返りのコーナーがあり、見通しをもってそれぞれの作業や実習に取り組むことができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。		年間を通して使用することができる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	楽しいイラストで記載されている。読む人に対して話しかけるように、わかりやすい文章で説明がある。		すべての漢字にルビが振られている。			
	(2) 図表、写真等の資料	仕事に関係のある道具や機器、品物の写真が豊富に使用されている。		写真やイラストが豊富である。裁縫や調理の手順、道具の使い方等見てわかるように工夫されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	それぞれの職業で着用する衣服、道具等が実物と似た色で鮮明に描かれている。		多色刷り。写真やイラストを用いて、わかりやすく掲載されている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は12ポイントで書かれている。行間は3mmである。		文字は16ポイントで書かれている。行間は5mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚く紙質がよい。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		表紙は光沢のある厚紙を使用し、本文は鉛筆で書き込みができるように耐久性のある紙を使用している。			
備 考 (発行年)				(R3)	(H28)		

図書コード・書名		001	職業・家庭 たのしい職業科	501	野菜づくり 畑の教科書	
発行者・著者		開隆堂出版	全国特別支援教育 ・知的障害教育研究会	家の光協会	板木利隆、川城英夫	
判型・ページ数・価格		25.7×18.2cm	64ページ	1,980円	25.7×18.3cm	95ページ
採択基準	基本観点					1,540円
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	将来の職業生活について考え、自立に向けて働くことの大切さを学ぶことができる。木材加工や清掃、園芸、情報機器、事務機器等の使用方法や現場実習前後の指導にも活用できる。	関連教科（生活、社会、理科）	土づくり、たい肥の知識、種まき、農具の使い方や手入れなど、野菜づくりの基本から育て方のコツまで写真や図を使ってわかりやすく掲載されている。	関連教科（生活、理科）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	職業生活で使われる道具や機器について、基本的な知識や操作の仕方を知ることができる。現場実習については、心構えや実習中の留意点、実習のふり返りまで一連の流れが見てわかるように掲載されている。		豊富な写真、図や挿絵でわかりやすく解説されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	作業については15の題材があり、職業生活に必要な健康管理や余暇の活用など自分の生活と結び付けて考えることができる。		美味しい野菜を作るために必要なことが詳しく解説されており、普段食べている野菜についてより興味をもつことができる。		
	(2) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	様々な作業について、道具の使用や基本的な知識の習得だけでなく、自分で記入欄に考えたことを書き込み、学習を深めていくことができる。		美味しい野菜をつくるために大切なことなどを主体的に調べたり、考えたりすることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	学習のめあて、作業の手順、ふり返りのコーナーがあり、見通しをもってそれぞれの作業や実習に取り組むことができる。		野菜づくりに関する基本から育て方のコツがわかりやすく解説されている。また、試薬を使った土壌診断や人工授粉等についてもわかりやすく書かれており理科の学習にも応用できる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。		年間を通して使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	すべての漢字にルビが振られている。		写真や挿絵、図表がたくさんあり、文章の理解に役立つ。		
	(2) 図表、写真等の資料	写真やイラストが豊富に使用されている。		図表が使用されている。写真や挿絵でわかりやすくまとめられている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷り。写真やイラストを用いて、わかりやすく掲載されている。		鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は16ポイントで書かれている。行間は5mmである。		縦書きで、主に8ポイントのゴシック体で書かれている。行間は3mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は光沢のある厚紙を使用し、本文は鉛筆で書き込みができるように耐久性のある紙を使用している。		表紙カバーを使用している。製本はしっかりしている。		
備考 (発行年)			(H28)			(H28)



図書コード・書名		最新版楽しく学べるマナーの基本			できる ゼロからはじめる iPad超入門	
発行者・著者		教育図書株式会社	全国高等学校長協会 家庭部会		インプレス	法林岳之、白根雅彦他
判型・ページ数・価格		22.6×18.3cm	127ページ	605円	23.3×18.3cm	270ページ 1,280円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	社会生活における基本的な知識とマナー（外出先、食事、書き方、社会人）を学ぶことができる。			知りたいことをインターネットで検索する方法、メールや写真の楽しみ方や電子書籍等の購入の仕方まで実際の画面と大きめの文字でわかりやすく解説されている。QRコード付きのページもあり、解説動画を見ることもできる。	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階			D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	様々なマナーの必要性について考えながら学んでいくことができる。見開きの2ページで一つのマナーについて説明がされているのでわかりやすい。			iPadの活用について詳しく学ぶことができる。手順が写真付きでわかりやすく解説されている。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	社会生活における具体的な場面でのマナーについて学ぶことができる。			iPadの使い方が写真付きで詳しく掲載されているため、実際に操作しながら活用することができ、興味をもった事柄について自分で調べることができる。	
	(2) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	社会生活での場に応じた行動や言葉遣いを考えることで、思考力、判断力を育むことができる。			学習した内容をiPadを使って相手によりわかりやすく伝えたり、課題を解決するために活用することが期待できる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	学んだマナーで、よりよい社会生活や人間関係の構築に発展させていくことができる。			電子書籍の購入方法などについても書かれているため、併せて個人情報の取り扱いや金銭の学習にもつなげることができる。	
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。高等部3年間使用することができる。			年間を通して使用することができる。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字が使用されているが、ルビが振られているのはわずかである。長文での説明が多い。			実際のiPadと同じ画面の写真が使用されており、手順やポイントがわかりやすくまとめられている。	
	(2) 図表、写真等の資料	図表が使用されている。			実際のiPadと同じ画面の写真が使用されている。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。レイアウトが統一されている。			鮮明である。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文は9ポイントで書かれている。			主に8ポイントのゴシック体で書かれている。行間は3mmである。	
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙、光沢紙を使用している。			表紙カバーを使用している。製本はしっかりしている。	
備考 (発行年)						
		(R3)			(R4)	

主要教科 [ 職業・家庭 ]

図書コード・書名		509	ひとりだちするための ライフキャリア教育			障害がある子のための 職業ガイド	
発行者・著者		日本教育研究出版	永峯秀人、原智彦		日本教育研究出版	子どもたちの自立を支援する会	
判型・ページ数・価格		25.7×18.2cm	79ページ	1,320円	25.7×18.2cm	119ページ	2,200円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	より良い自立生活を送ることができるよう、暮らす時間や楽しむ時間を充実させる方法について、イラストや書き込み形式で解説されている。			適職を考えるために簡単な適性診断を行うことができる。就労形態や職業選択の参考になる解説がついており、様々な職業について関心をもつことができる。		
		関連教科 (国語、社会)			関連教科 (社会)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階			D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	自立した生活を送ることができるように課題を解決する力の基礎を養う。例えば1人暮らしをするためには初期費用・維持費がいくらかかるか計算したり、社会のマナーについて書き込むなどがある。			一般就労以外の就労形態についての簡単な解説もあるが、一般事務やプログラマー、介護福祉士、YouTuberなどの76種類の職業についてイラスト付きで紹介されているため、一般就労を考える際の参考にもなる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	自立した生活を送るということは、仕事だけでなく余暇の過ごし方や社会人としてのマナー知識が必要ということに気付かせてくれる。			各職業について、どんなことが求められるのか、どんな人が向いているのか、特徴や注意点についても書かれており、職業について関心をもつことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	生活する上での様々な課題に気付き解決するための考え方、知識を知ることが期待できる。			仕事を長く続けるために働く前に知っておきたいことや働きやすい職場環境の事例が書かれているので、職業生活に必要なことについて考えることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	職場実習では体験できない、働く時間以外のより充実した過ごし方について知り、考えることができる。			どんな職業があり、どんな資格が必要かなども解説されているため、職業について広く関心をもつことができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。			年間を通して使用することができる。高等部3年間使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	各ページの挿絵や漫画での問題提起があり、文章の理解に役立つ。ルビが振られている。			文章は4色カラーで、ルビが振られている。アニメタッチのイラストで興味をもちやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	主に11ポイントのゴシック体で書かれている。			主に11ポイントの教科書体で書かれている。行間は4mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。			製本はしっかりしている。		
備考 (発行年)				(R4)	(R2)		